

宮城県建設工事等電子入札システム利用者 各位

ブラウザ対応に伴うアプリケーションの更新等  
設定作業のお願いについて

宮城県の電子入札システム（総合評価支援システム含む）の使用ブラウザは、令和4年5月30日（月）から「Microsoft Edge（Chromium版）」及び「Google Chrome」に変更いたしました。

それに伴い、電子入札システムを使用するには電子入札補助アプリのバージョンを「Version 1.1.0」以上に更新及びブラウザの設定変更が必要となりますので、まだ未対応の方はすみやかに対応いただきますようお願いいたします。

対応方法は、本書3ページ以降をご覧ください。

【対応スケジュール】

年	令和4年				
月	4月	5月	6月	7月	～
		令和4年5月下旬 次期ブラウザ対応	令和4年7月1日から Windows11対応		
Windows 10	Internet Explorer 11 利用可能		Microsoft Edge/Google Chrome 利用可能		
Windows 11				Microsoft Edge/Google Chrome 利用可能	

- ※ 複数のパソコンで電子入札システムをご利用されている方は、パソコン毎に設定作業が必要です。
- ※ ICカードを使用しない総合評価支援システムのみご利用のパソコンについては、電子入札補助アプリの更新は不要で、ブラウザの設定変更のみが必要となります。
- ※ 令和4年5月30日（月）からは、これまで使用していたブラウザであるIE11は、宮城県の電子入札システム（総合評価支援システム含む）には対応しません。（サポート対象外となります。）
- ※ IE mode は、ご利用できません。
- ※ ブラウザ「Firefox」や「Safari」には対応しておりません。

## 1. 機器（パソコン、回線）等の準備

電子入札システムを利用するためには、以下の推奨環境を満たしているパソコンやソフトウェア、回線が必要となります。

※令和4年7月1日から、推奨環境に Windows11 を追加しました。

※令和5年1月11日から、推奨環境より Windows8.1 を除外しました。

### (1) ハードウェア環境

項目	推奨環境
CPU	Windows10/Windows11 の場合 Core Duo 1.6 GHz 同等以上の 32 ビット(x86) または 64 ビット(x64) プロセッサ
メモリ	Windows10/Windows11 の場合 1GB 以上 別途 WDDM 対応 GPU VRAM128MB 推奨
ディスク	1 ドライブに空き容量 1GB 以上
ディスプレイ 解像度	1280×800(WXGA) 以上
USB ポート	空き USB ポート 1 ポート ※IC カードリーダーが接続できること。ID/パスワード方式のみで入札参加される事業者様の場合、USB ポートは不要です。

### (2) ソフトウェア環境

項目	推奨環境
OS（基本ソフト）	Windows 10 Home/Pro（※1） Windows 11 Home/Pro（※2） ※1 32bit 版/64bit 版のどちらにも対応しております。 ※2 64bit 版のみ対応しております。
ブラウザ	Microsoft Edge（Chromium 版） Google Chrome ※令和4年5月30日（月）からは、IE11 には対応しません。
.Net Framework	.Net Framework 4.6.1 以降
電子入札関連ソフト	電子入札コアシステム対応の民間認証局より提供されます。

### (3) ネットワーク環境

項目	推奨環境
回線	インターネットに接続できる回線があること
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
通信プロトコル	次の通信プロトコルが通過可能であること 「HTTP」「HTTPS」「LDAP」

## 2. 電子入札補助アプリ (Version 1.1.0 以上) への更新

電子入札システムを利用するためには、電子入札補助アプリを「Version 1.1.0」以上に更新が必要です。

電子入札補助アプリのバージョン確認方法は、次ページ「(参考) 電子入札補助アプリのバージョン確認方法」の操作で確認することができます。

電子入札補助アプリのバージョンが「Version 1.1.0」以上となっていない方は、現在ご利用している電子入札用 IC カード発行元の民間認証局ホームページより更新方法をご確認いただき、更新をお願いします。

※ IC カードを使用しない総合評価支援システムのみご利用のパソコンについては、電子入札補助アプリの更新は不要で、ブラウザの設定変更のみが必要となりますので、5ページの「3. ブラウザ設定変更」をご覧ください、ブラウザの設定のみを行ってください。

※ 電子入札補助アプリの更新方法で不明な点等がある場合は、電子入札用 IC カード発行元の民間認証局へお問い合わせください。

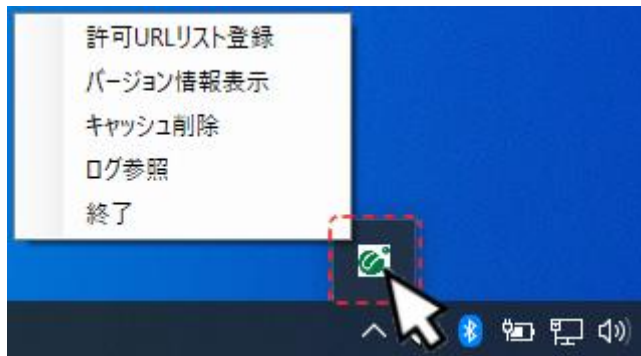
【民間認証局ホームページ※電子入札補助アプリ更新方法お問合せ先】

NTTビジネスソリューションズ株式会社 / e-ProbatioPS2 <a href="https://www.e-probatio.com/">https://www.e-probatio.com/</a>
三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社 / DIACERT-PLUS サービス <a href="https://www.diacert.jp/plus/">https://www.diacert.jp/plus/</a>
株式会社帝国データバンク / TDB 電子認証サービス TypeA <a href="https://www.tdb.co.jp/typeA/">https://www.tdb.co.jp/typeA/</a>
株式会社トインクス / TOiNX 電子入札対応認証サービス <a href="https://www.toinx.net/ebs/info.html">https://www.toinx.net/ebs/info.html</a>
日本電子認証株式会社 / AOSign サービス <a href="https://www.ninsho.co.jp/">https://www.ninsho.co.jp/</a>

(参考) 電子入札補助アプリのバージョン確認方法

パソコンのタスクバーに表示される電子入札補助アプリのアイコンを右クリックし、「バージョン情報表示」をクリックすると電子入札補助アプリのバージョン情報ダイアログが表示されます。

「バージョン情報」画面にて「Version 1.0.0」と表示された場合は、旧バージョンですので、電子入札補助アプリを「Version 1.1.0」以上への更新（バージョンアップ）が必要です。



- ※ タスクバーに電子入札補助アプリのアイコンが表示されていない場合には、「^ (隠れているインジケータを表示します)」をクリックするとアイコンが表示されます。
- ※ 本画像は、Windows10 による操作画像ですが、Windows11 の場合でも同様の操作方法にて確認が行えます。



※「Version 1.0.0」の場合、現在ご利用している電子入札用 IC カード発行元の民間認証局ホームページより更新方法をご確認いただき、更新（バージョンアップ）を行ってください。

- ※ 電子入札補助アプリのバージョンがすでに「Version 1.1.0」以上になっている場合は、改めて更新する必要はありません。ブラウザの設定変更がまだお済みでない場合は、次ページ以降をご参照願います。

### 3. ブラウザの設定変更

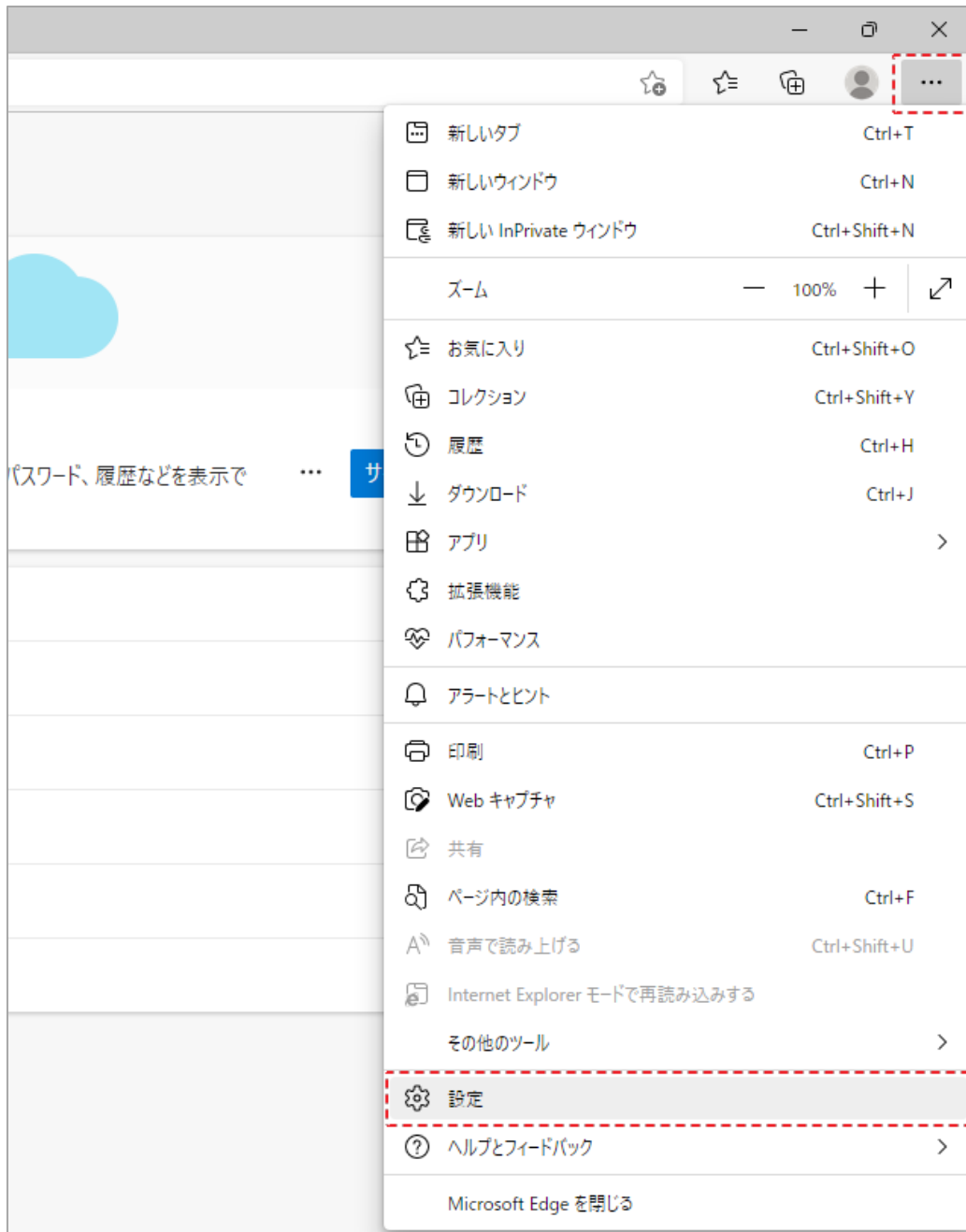
電子入札システムや総合評価支援システムを利用するためには、ブラウザの設定を行う必要があります。設定内容はブラウザによって異なります。

(Google Chrome のブラウザ設定方法については、11ページをご覧ください。)

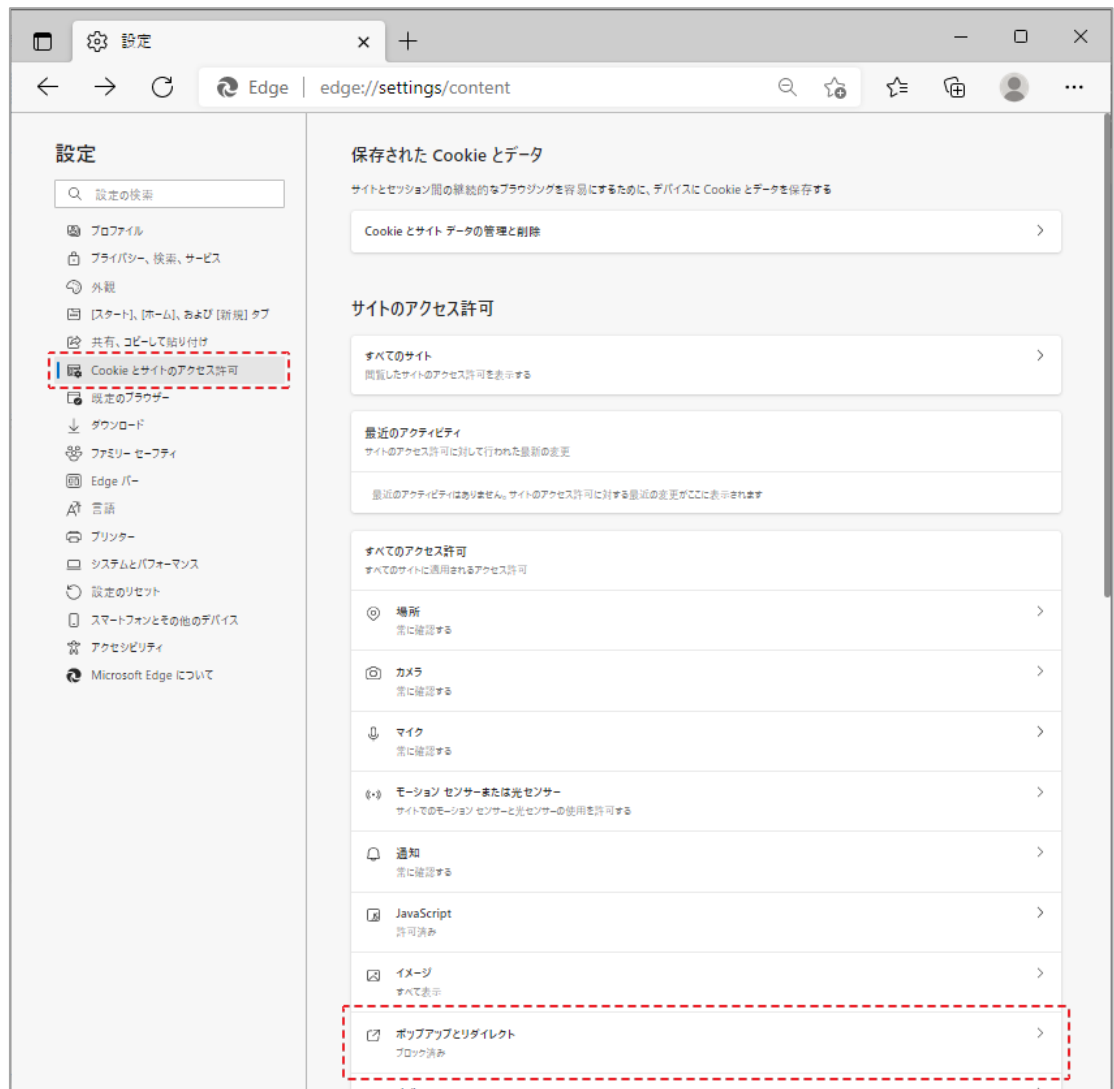
#### 3. 1. ブラウザ設定 (Microsoft Edge (Chromium 版) の場合)

##### ① ポップアップ許可の登録

(a). Microsoft Edge (Chromium 版)のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューの「設定」をクリックします。



- (b). 画面左側のメニューの「Cookie とサイトのアクセス許可」をクリックして、表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。

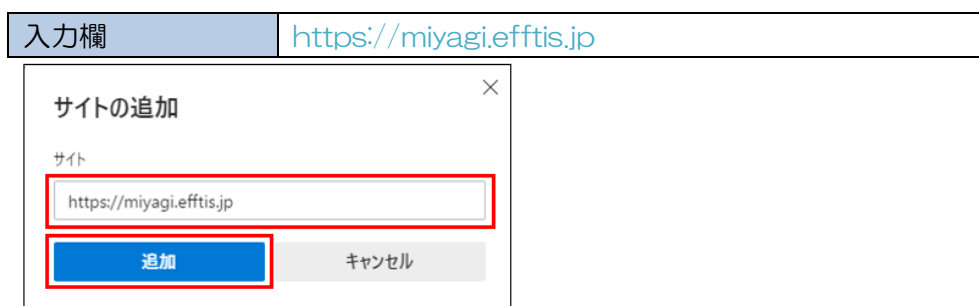


(c). 「許可」欄の右にある「追加」ボタンをクリックします。

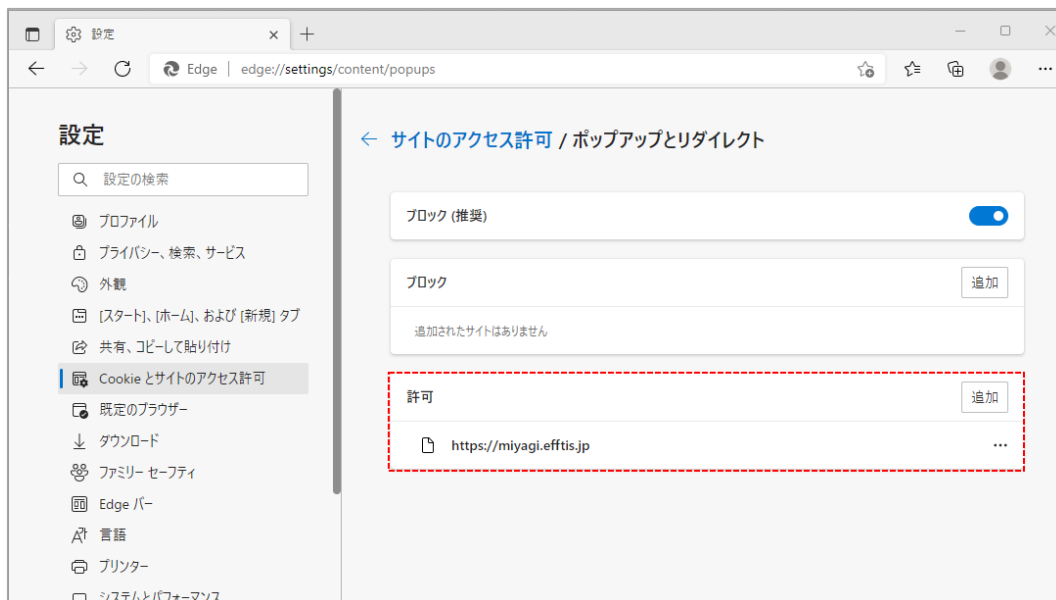


※「ブロック」欄の「追加」ボタンをクリックしないよう注意してください。

(d). 次の URL を入力し「追加」ボタンをクリックします。



(e). 入力した URL が「許可」欄に追加されていることを確認します。

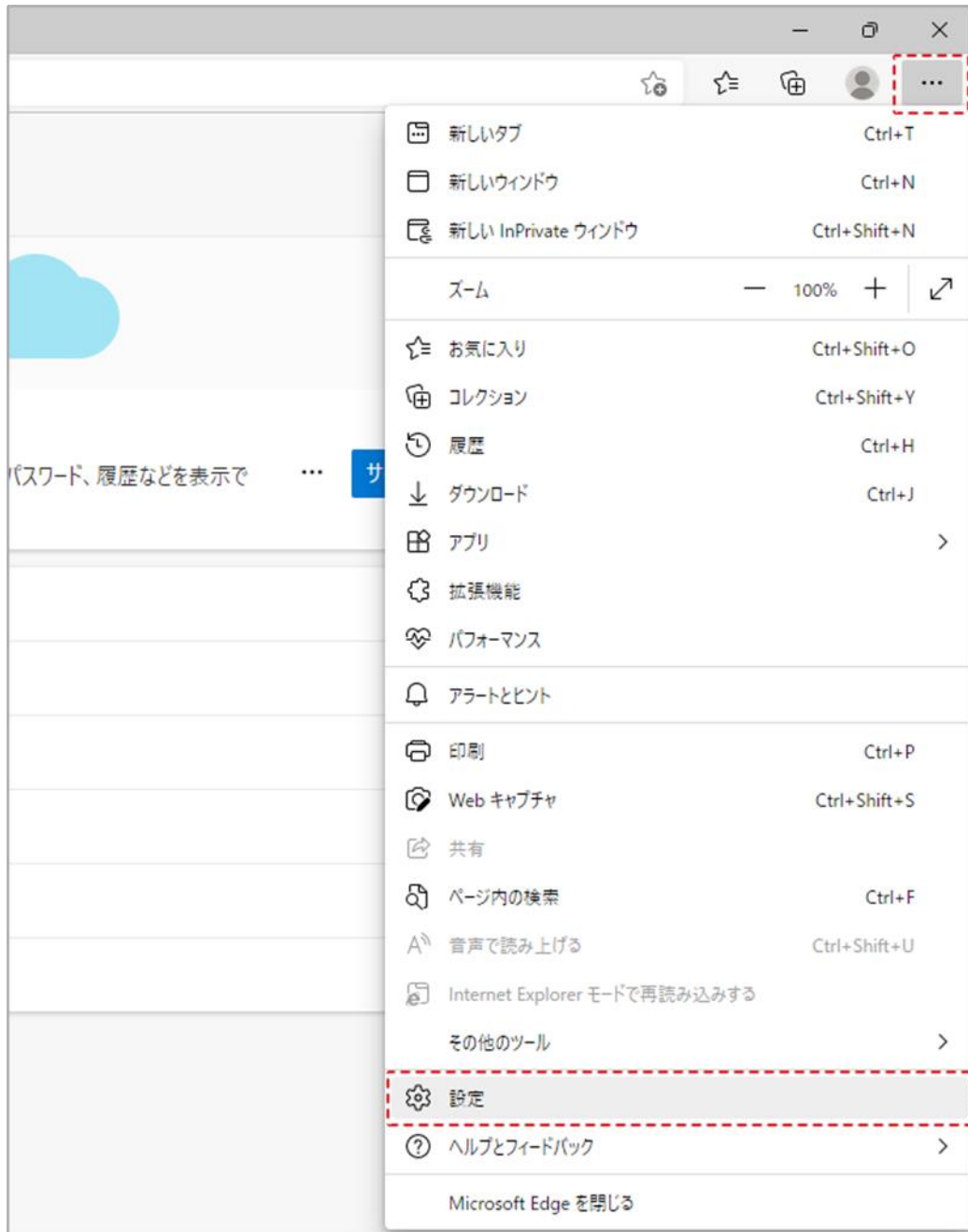


## ②キャッシュクリア

次の操作は、初回利用時には必ず実施してください。

なお、電子入札システムや総合評価支援システムの操作で不具合が発生した場合、再度これらの操作を行うことで改善されることがあります。

- (a). Microsoft Edge (Chromium 版)のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューの「設定」をクリックします。





- (b). 左側のメニューにある「プライバシー、検索、サービス」をクリックし、表示された画面の「閲覧データをクリア」にある「クリアするデータを選択」をクリックします。

設定

設定の検索

- プロフィール
- プライバシー、検索、サービス**
- 外観
- [スタート]、[ホーム]、および [新規] タブ
- 共有、コピーして貼り付け
- Cookie とサイトのアクセス許可
- 既定のブラウザー
- ダウンロード
- ファミリー セーフティ
- Edge バー
- 言語
- プリンター
- システムとパフォーマンス
- 設定のリセット
- スマートフォンとその他のデバイス
- アクセシビリティ
- Microsoft Edge について

弊社ではお客様のプライバシーを尊重しています。  
弊社では、お客様が必要とする透明性と制御を提供して、お客様のプライバシーを常に保護し、尊重します。 [プライバシーに対する取り組みについての詳細](#)

### トラッキングの防止

Web サイトでは、トラッカーを使用して閲覧に関する情報を収集します。Web サイトでは、この情報を使用して、サイトの改善やパーソナル設定された広告などのコンテンツの表示を行う場合があります。一部のトラッカーでは、ユーザーの情報を収集し、アクセスしたことがないサイトにその情報を送信することがあります。

追跡防止

- 基本**
  - すべてのサイトでほとんどのトラッカーを許可する
  - コンテンツと広告がパーソナル設定される可能性があります
  - サイトは適切に機能します
  - 既知の有害なトラッカーをブロックします
- バランス (既定)**
  - アクセスしないサイトからのトラッカーをブロックします
  - コンテンツと広告はほとんどのパーソナル設定されない可能性があります
  - サイトは適切に機能します
  - 既知の有害なトラッカーをブロックします
- 厳重**
  - すべてのサイトから送られるトラッカーの大部分をブロックします
  - コンテンツと広告のパーソナル設定が最小限に抑えられる場合があります
  - サイトの一部が機能しない可能性があります
  - 既知の有害なトラッカーをブロックします

ブロックされたトラッカー  
ユーザーの活動がブロックされているサイトを表示する >

例外  
選択したサイトですべてのトラッカーを許可する >

InPrivate で閲覧するときは、常に「厳重」な追跡防止を使用する

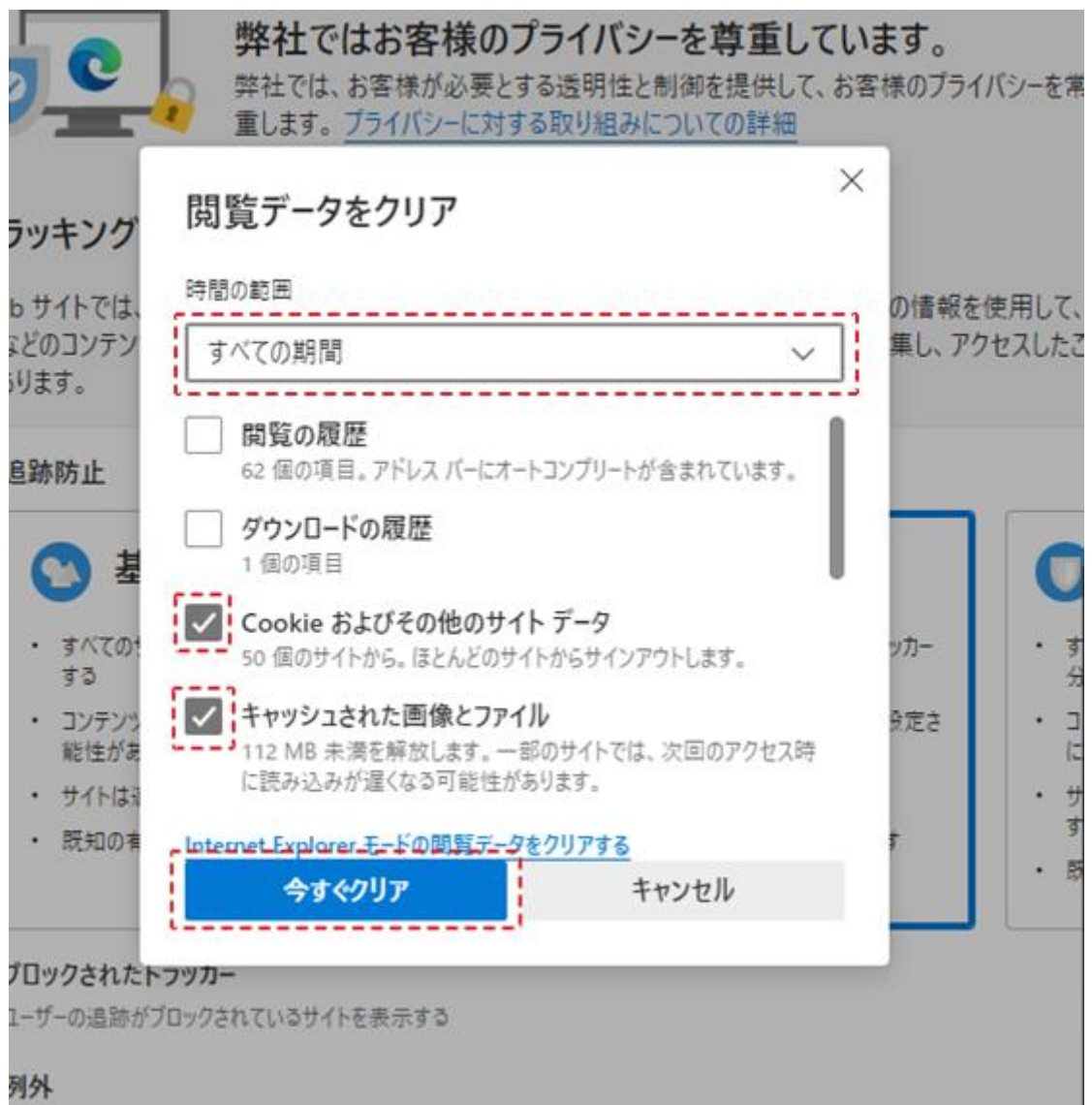
### 閲覧データをクリア

これには、履歴、パスワード、Cookie などが含まれます。このプロフィールのデータのみが削除されます。 [データの管理](#)

今すぐ閲覧データをクリア クリアするデータを選択

ブラウザーを閉じるたびにクリアするデータを選択する >

- (c). 「時間の範囲のプルダウンから「すべての期間」を選択し、「Cookie およびその他のサイトデータ」と「キャッシュされた画像とファイル」のチェックボックスをチェックしてから、「今すぐクリア」ボタンをクリックします。

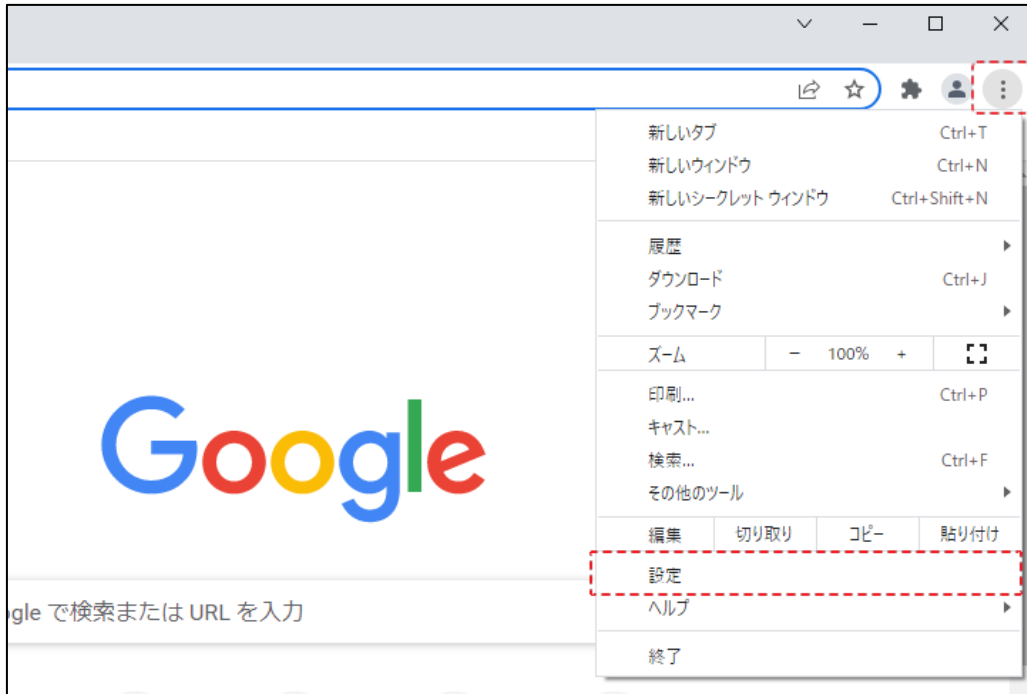


以上で、Microsoft Edge（Chromium 版）でのブラウザ設定は完了です。

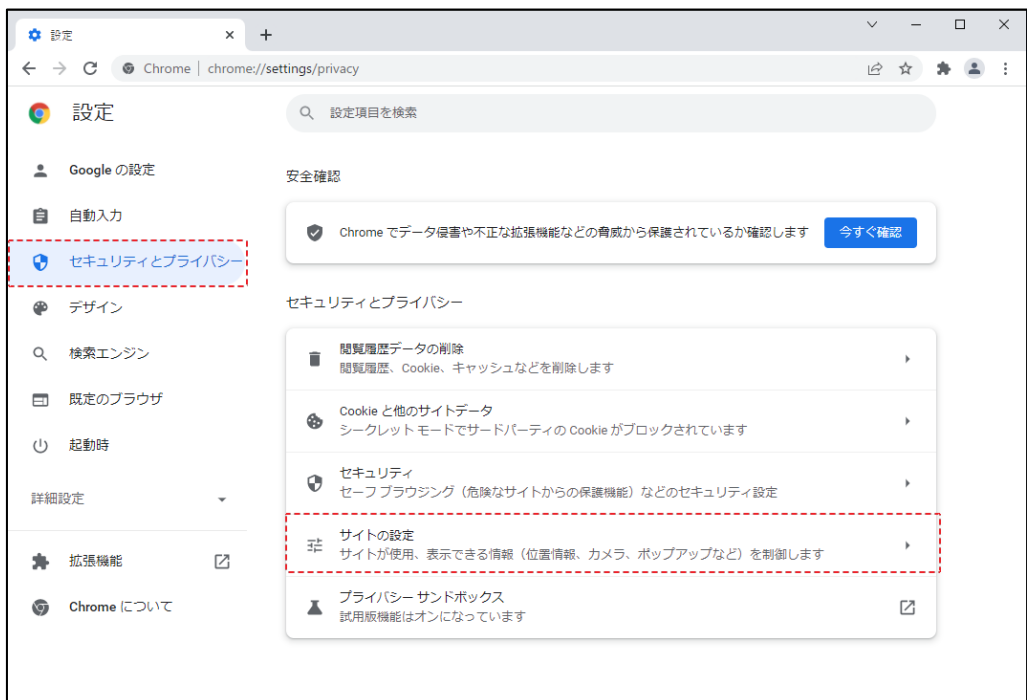
### 3. 2. ブラウザ設定 (Google Chrome の場合)

#### ①ポップアップ許可の登録

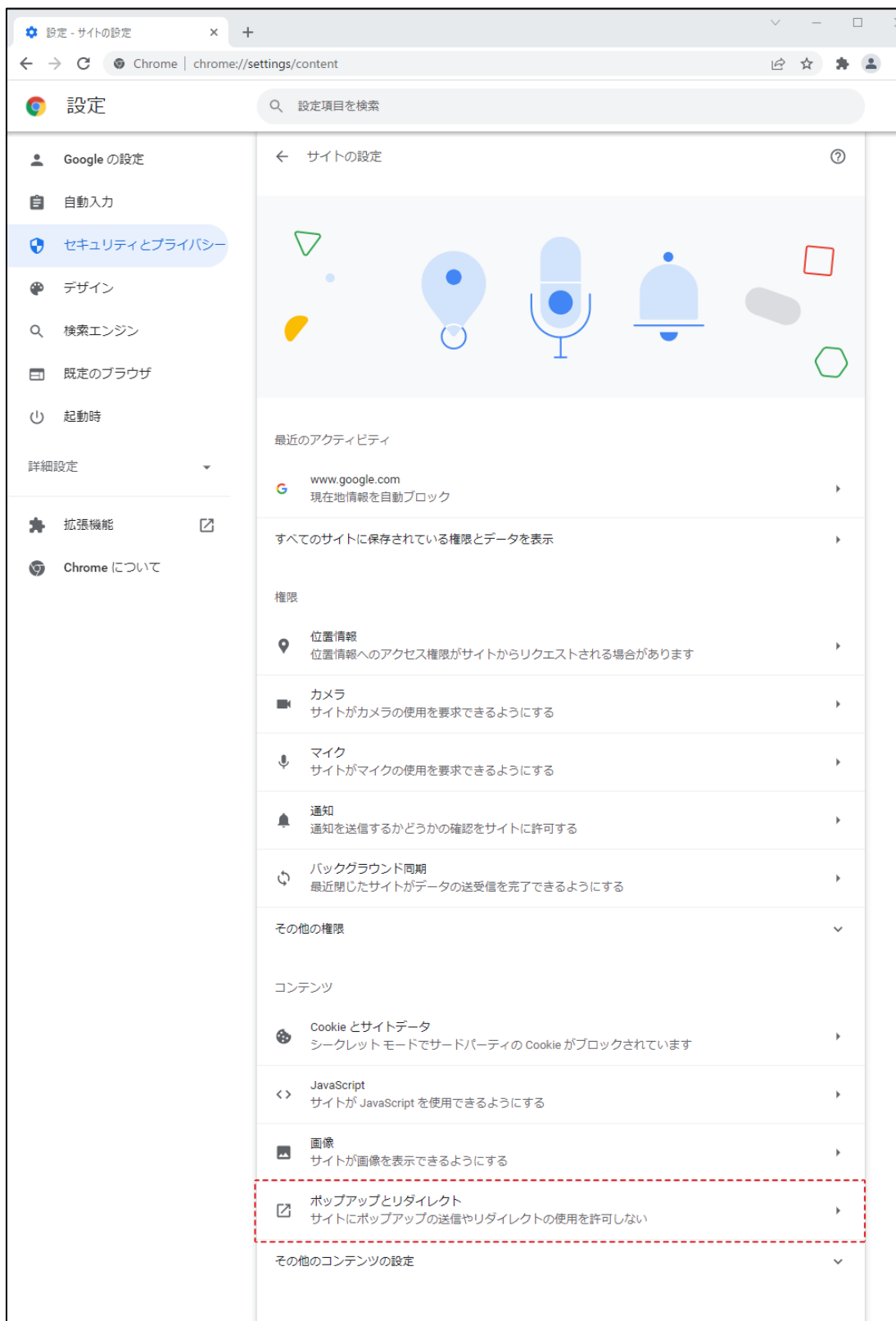
- (a). Google Chrome のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「設定」をクリックします。



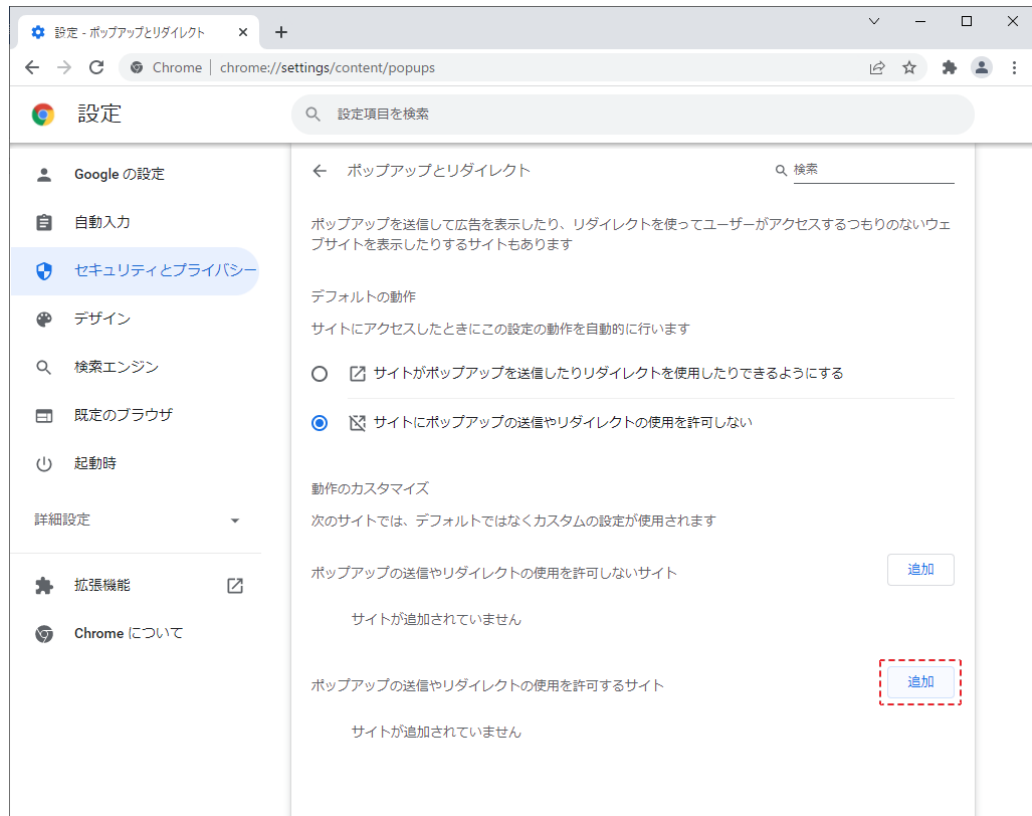
- (b). 画面左側のメニューの「セキュリティとプライバシー」をクリックして、表示された一覧から「サイトの設定」をクリックします。



- (c). 表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



- (d). 「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト」の「追加」ボタンをクリックします。



※「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可しないサイト」欄の「追加」ボタンをクリックしないよう注意してください。

- (e). 次の URL を入力し「追加」ボタンをクリックします。

入力欄	<a href="https://miyagi.efftis.jp">https://miyagi.efftis.jp</a>
-----	---

サイトの追加
サイト
<input type="text" value="https://miyagi.efftis.jp"/>
<input type="button" value="キャンセル"/> <input type="button" value="追加"/>

- (f). 入力した URL が「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト」欄に追加されていることを確認します。

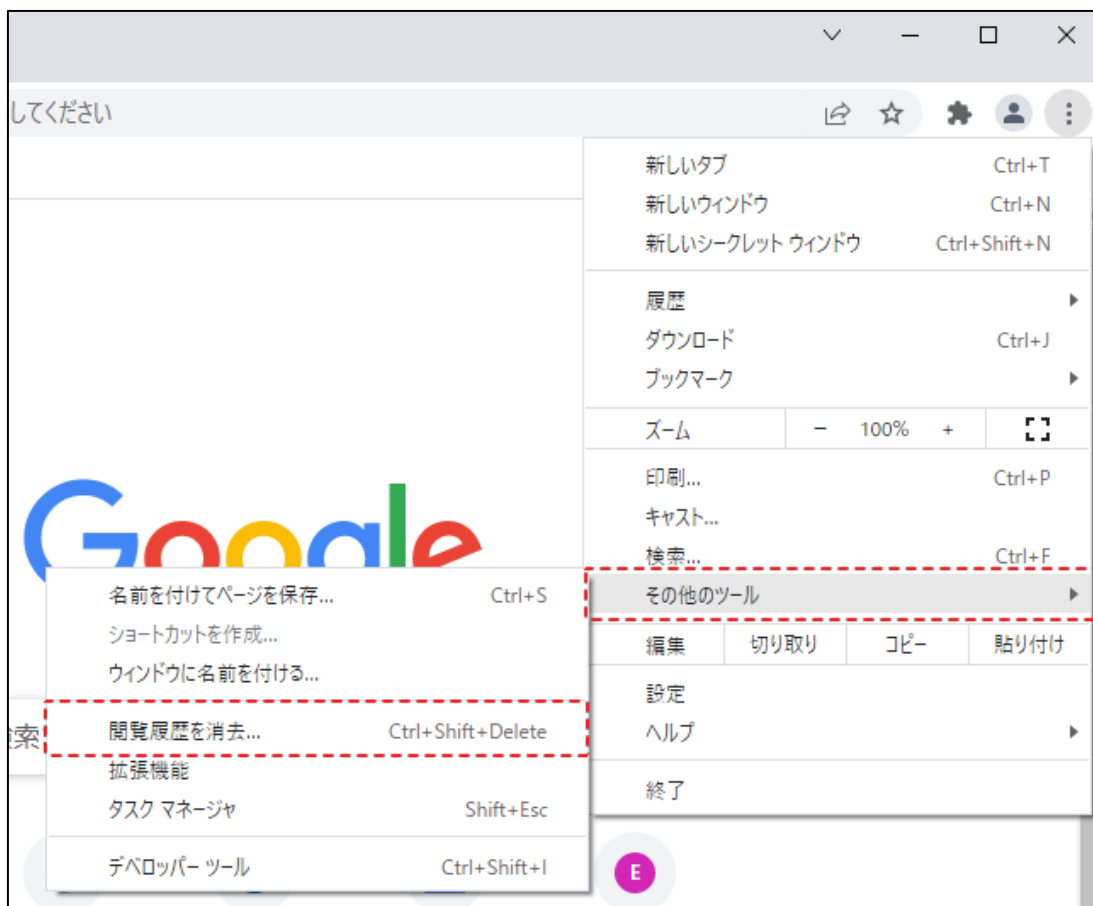


## ②キャッシュクリア

次の操作は、初回利用時には必ず実施してください。

なお、電子入札システムや総合評価支援システムの操作で不具合が発生した場合、再度これらの操作を行うことで改善されることがあります。

- (a). Google Chrome のウィンドウ右上の「X」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「その他のツール」にマウスポインタを合わせ、表示されるサブメニューの「閲覧履歴を消去…」をクリックします。



- (b). 期間のプルダウンから「全期間」を選択し、「Cookie と他のサイトデータ」と「キャッシュされた画像とファイル」のチェックボックスをチェックしてから、「データを削除」ボタンをクリックします。



以上で、Google Chrome でのブラウザ設定は完了です。

以上